一つの花クイズ

1. 作者は誰ですか。-----
2. 挿絵は誰ですか。-----
3. 主人公は誰ですか。-----ゆみ子
4. ゆみ子が最初にはっきり覚えた言葉は何ですか。-----一つだけちょうだい
5. そのころ、お米の代わりに配給されたのは何ですか。三つこたえなさい。-----おいもやまめやかぼちゃ
6. 町は次々に焼かれてなにになりましたか。-----はい
7. 「一つだけ－－－。一つだけ－－－。」という言葉をゆみ子が覚えたのは誰の口癖でしたか-----おかあさん
8. 「一つだけ－－－。一つだけ－－－。」というゆみ子に、お父さんは何をしてくれましたか。-----めちゃくちゃに高い高いをした
9. ゆみ子のお父さんが戦争に行く日、ゆみ子は何をかぶっていましたか。-----綿入れの防空頭巾
10. お母さんの方にかかっていたかばんには、包帯、お薬、配給のきっぷと、何が入っていましたか。-----（大事なお米で作った）おにぎり
11. ゆみ子や「おにぎり」のことを何と言いましたか。-----おじぎり
12. 駅では、人ごみの中から時々どんな声が聞こえましたか。-----「ばんざい」
13. 別の方から聞こえてきたのは「勇ましい」何でしたか。-----軍歌
14. おにぎりを食べてしまってゆみ子はどうしましたか。-----泣き出した
15. お父さんがゆみ子をあやすために持ってきたのは何の花ですか。-----コスモス
16. そのコスモスはどこに咲いていましたか。-----プラットホームのはしっぽの、ごみすて場のような所
17. コスモスの花はいくつありましたか。-----一輪（一つと出たら聞き直しましょう）
18. お父さんは、ゆみ子に花を上げた後、何に乗って行ってしまいましたか。-----汽車
19. お父さんは汽車に乗って行ってしまうとき、何を見つめていましたか。-----ゆみ子の握っている一つの花
20. それから十年の年月がが過ぎ、ゆみ子はお父さんを覚えていましたか-----覚えていない
21. ゆみ子の家はどんな家でしたか。-----とんとんぶき・小さな家・コスモスの花でいっぱいに包まれている
22. その家で、お母さんは何をしていましたか。-----ミシン
23. ゆみ子は買い物かごを下げて、何をしながら家から出てきましたか。-----スキップ
24. その日は何曜日でしたか。-----日曜日
25. 日曜日はゆみ子が何を作る日でしたか。-----昼ご飯